

令和 8 年度第 2 回市長定例記者会見

市長あいさつ及び説明要旨

令和 8 年 8 月 2 7 日

本日は、お忙しい中、お集まりいただき誠にありがとうございます。
また、平素から本市の施策推進に多大なご理解とご協力を
賜っておりますことに対し、厚くお礼を申し上げます。

まず、先般、本市職員が、官製談合防止法違反および公契約
かんけいけいばいにゆうさつぼうがい
関係競売入札妨害の容疑で逮捕されるという事態が発生し、8
月 2 6 日に同容疑で起訴されました。

このことにつきまして、市民の皆さまをはじめ、関係者の皆さ
まに多大なるご迷惑とご心配をおかけいたしました。心よりお
詫び申し上げます。誠に申し訳ございませんでした。

当該職員につきましては、8 月 2 6 日付けで起訴休職処分と
しました。

また、当該事業者につきましては、新見市建設業者等指名審
査委員会において、8 月 1 2 日から 1 2 カ月の指名停止処分と
しております。

本市といたしましては、再発防止に向け、8 月 2 5 日付けで「新
見市官製談合再発防止対策検討委員会」を設置いたしました。

今後速やかに第 1 回目の会議を開催し、委員会において検証な
どを行い、一刻も早い市政の信頼回復に努めてまいります。

また、令和 8 年熊本地震および令和 8 年千葉豪雨では、甚大な

被害が発生しました。亡くなられた方々に深く哀悼の意を表しますとともに、被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。

熊本へは、本市消防本部からは緊急消防援助隊岡山県大隊として、12名が被災地へ向い、行方不明者の搜索や救助活動にあたりました。

上水道課からは応援給水のため職員2名を、総務課からは避難所運營業務のため1名を派遣し、被災地支援を行ったところです。

両被災地におかれましては、一日も早い復旧・復興を心よりお祈りするとともに、今後も被災地に必要な支援を行ってまいりたいと考えております。

さて、8月1日付で、厚生労働省から福祉に関する専門知識を有する人材として、本田^{ほんだ} 深青^{みさを}氏を派遣いただきました。

福祉政策推進監として、長期的な福祉に関する戦略策定の統括や地域共生社会推進本部の取り組みをさらに進めていくため、ご尽力いただけるものと期待しております。

最後に、嬉しい話題であります。

今月初めに行われた、「第26回全日本中学生男子ソフトボール大会」において、新見ジュニアソフトボールクラブが優勝しました。

さらに先日は、「第48回全国中学校ソフトボール大会」において新見第一中学校ソフトボール部が優勝し、中学生がダブルでの全国制覇を成し遂げられました。

また、「令和８年度全国インターハイソフトボール競技」においては、新見高校・高梁高校男子ソフトボール部が第３位という大変素晴らしい成績を収められました。

これからの新見市を背負って立つ中高生の皆さまの活躍を誇りに思い、全国に新見市の名を轟かせてくださいました選手、関係者の皆さまに改めて感謝とお慶びを申し上げます。

それでは、本日の発表資料の項目ごとにご説明させていただきます。

はじめに、「書かない窓口」の開始についてであります。

市民の皆さまの利便性向上および窓口業務の効率化を図るため、マイナンバーカードなどを専用端末で読み取ることで、手書き負担を軽減するサービスを１０月から開始いたします。

これにより、住民票の写しや印鑑登録証明書などの申請時における手書き作業が軽減され、窓口での手続き時間の短縮や事務処理の迅速化が図られます。

次に、「西方ヘリポートの完成」についてであります。

救急搬送体制および各種災害における対応能力の強化を図るため、令和７年度から西方地内の工業団地の一角に整備を進めておりましたヘリポートが９月中旬に完成予定となりました。

今後、市街地北部においてドクターヘリや防災ヘリが常時安全

に離着陸できる専用のヘリポートとして運用を開始し、市民の皆さまの命を守り、さらに安全・安心なまちづくりを進めてまいります。

次に、「不妊・不育症治療費助成事業」についてであります。

不妊治療や不育症の悩みを抱える方が増加している背景を踏まえ、高額な治療費による経済的負担を軽減するため、治療費助成を拡充します。

これにより、子どもを望む人を全力でサポートするとともに、少子化対策や子育て支援に寄与し、ともに生きる優しいまちづくりを推進してまいります。

次に、「まなびの森新見図書館開館１０周年記念事業」についてであります。

まなびの森新見図書館の開館１０周年を記念して、１０月４日にＮＨＫの「きょうの料理」や日本テレビの「キューピー３分クッキング」でおなじみの料理研究家 おおはらちづる 大原千鶴氏による講演会を行います。

大原氏は、家庭的でありながら美しい料理に定評があり、レシピ本は図書館でも非常に人気があると聞いております。

この機会に、是非多くの皆さまにお越しいただきたいと思っております。

次に「高校魅力化推進事業」についてであります。

新見高校への進学率向上を図るため、様々な高校魅力化推進事業に取り組んでいるところですが、その一環として、部活動への専門人材の派遣を支援します。

今回は、9月6日に、岡山シーガルズの選手によるバレーボール部員への専門的な指導が行われます。

さらに、サッカー部をはじめ他の部活動へも派遣を予定しており、今後もトップアスリートなどの専門人材を派遣することで、技術力や競技力向上を図るとともに、新見高校の魅力を対外的に発信してまいります。

次に、「行財政改革推進委員会の設置」についてであります。

有識者などで構成する「行財政改革推進委員会」を新たに設置し、専門的かつ客観的な立場から意見や提言をいただき、持続可能な自治体経営の実現を目指します。

私の公約の一つである「有言実行の市政」を進めるため、スクラップ・アンド・ビルドでの事業仕分けの徹底を図ってまいります。

次に、「首都圏における新見市観光・文化PR事業」についてであります。

本市在住の現代美術家である^{おの かずのり}小野和則氏について、東京在住のコピーライターやアートディレクターらが中心となって、横浜市において小野和則展「友よ、帰ろう。『土へ、農へ』」を開催する運びとなりました。

本市としても、このイベントを活用して首都圏において、観光・文化の紹介、特産品やふるさと納税のPR活動を行い、さらには来年度開催される「森の芸術祭 晴れの国・岡山^{ニセンニジュウナナ}2027」の認知度向上につなげてまいります。

次に「^{エムティ}mt ^{プロジェクト}project 新見」についてであります。

8月31日から、晴れの国おかやま観光キャンペーン推進協議会が主催する、おかやまハレいろキャンペーン^{ニセンニジュウロク}2026の主要イベントのひとつが、本市を会場に開催されます。

「森の芸術祭晴れの国・岡山^{ニセンニジュウナナ}2027」を見据えたアート・イベントとして、マスキングテープにより新見文化交流館などが特別に彩られます。

このイベントをきっかけに、市外からも多くの方に訪れていただき、本市の魅力を知ってもらうことで、「森の芸術祭 晴れの国・岡山2027」への誘客につなげていきたいと考えております。

その他、今議会では、決算9件、条例2件、予算7件、その他3件を提案いたします。

令和8年度一般会計補正予算では、総額8億2,396万7千円を増額しております。

私からは以上であります。